

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

2023年 7月 13日

(宛先)

滋賀県知事 三日月 大造 殿

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）

三菱ケミカル株式会社 代表取締役 江口 幸治

（代理人） 滋賀事業所長 兵頭 雅博

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第21条第1項  
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）	三菱ケミカル株式会社 代表取締役 江口 幸治
事業者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル

1 事業所の概要

事業所の名称	三菱ケミカル株式会社 滋賀事業所（浅井地区）		
事業所の所在地	滋賀県長浜市大路町1700番地		
主たる事業	細分類番号	1 8 2 1	プラスチック製品製造業
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者		
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者		
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者		

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	平成30年度～令和5年度（2023年度）
報告対象年度	令和4年度（2022年度）

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

## 1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	設備導入対策	LED照明の採用	2022年度 ▲5.1k1/年
2	設備導入対策	深井戸水中ポンプ更新による効率アップ	2022年度 ▲9.0k1/年
3	運用対策	圧空使用量の削減（制御方法見直し）	2022年度 ▲2.2k1/年
4		以下、余白	
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果 ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

## (3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

<p>■ 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ LED照明の採用 ⇒ 計画に対し予定通り実施（実績:5.1k1/計画:5.1k1）</li> <li>・ 深井戸水中ポンプ更新による効率アップ ⇒ 実績の通り（実績:9.0k1/計画:3.5k1）</li> <li>・ 圧空使用量の削減（制御方法見直し） ⇒ 予定通り実施（実績:2.2k1/計画:2.2k1）</li> </ul> <p>■ エネルギー原単位1%削減（対前年度）に対し、+3.6%。（対前年度生産量▲8.5%） 2021年度 0.665(k1/t)→2022年度 0.682(k1/t) +0.017(k1/t) ⇒換算生産量係数の高い成形品製造設備の生産量減少及び空調電力増加が影響。</p> <p>■ その他、太陽光発電量実績323MWh（全量自家消費）で、温室効果ガスの排出削減に貢献。</p>
--

(第2面)

2 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組の実施状況等

(1) 取組の実施状況

取組の内容	取組の実施状況

(2) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

--

## (第3面)

## 3 その他の低炭素社会づくりに向けた取組の実施状況等

	取組項目	取組の内容および 当該取組により達成しようとする目標	取組の実施状況等
1	廃棄物の分別	【三菱ケミカル滋賀事業所（浅井地区）】 廃棄物の分別を推進し、埋め立て廃棄物「ゼロ」を継続する。	前年度に続き、生産に伴う埋立廃棄物の「ゼロ」を継続 ゼロエミッション率 0.06% リサイクル率 99.9%
2	フロンガスの回収処分	【三菱ケミカル滋賀事業所（浅井地区）】 フロンガス類の回収および処分について、法令に則り運用する。	前年度に続き、工程管理表、回収・廃棄証明書により処分を確認している
3	3Rの推進	【三菱ケミカル滋賀事業所（浅井地区）】 分別による産業廃棄物の3Rを推進する。	前年度に続き、廃棄物受け入れチェック実施 不具合発生時は分別指導書により適正化を図っている (本年度は2件の分別指導書を発行し適正化を実施した。)
4	産業廃棄物の削減	【MCCアドバンスドモールドィングス浅井工場】 (旧ダイアモールドィング浅井製造所) 前年度産業廃棄物原単位をBMとして2%削減する	2018年 0.129 2019年 0.124 2020年 0.146 2021年 0.161 2022年 0.140 削減率 -13.0% (コロナ禍・モデルチェンジ等で生産量が減少したが、生産性改善等の効果もあり、良化した。)
5			
6			
7			
8			